【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公表番号】特表2005-531262(P2005-531262A)
【公表日】平成17年10月13日(2005.10.13)
【年通号数】公開・登録公報2005-040
【出願番号】特願2004-517942(P2004-517942)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/44　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/445　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/44　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/445　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成18年6月20日(2006.6.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
緊急警告機能を有する装置の制御方法であって、
地理的範囲を表す入力を受信するステップと、
前記入力に対する緊急イベントのマスクリストを提供するステップと、
から構成され、
前記緊急イベントのマスクリストは、前記緊急警告機能に関連するすべての緊急イベントの一部を表すことを特徴とする方法。
【請求項２】
請求項１記載の制御方法であって、
前記地理的範囲は、位置コードにより表されることを特徴とする方法。
【請求項３】
請求項１記載の制御方法であって、さらに、
ユーザによる前記緊急イベントのマスクリストからの緊急イベントの選択を可能にするステップを有することを特徴とする方法。
【請求項４】
請求項３記載の制御方法であって、さらに、
前記選択された緊急イベントの発生を示す緊急警告信号を受信するステップと、
前記緊急警告信号に応じた警告出力を提供するステップと、
を有することを特徴とする方法。
【請求項５】
請求項１記載の制御方法であって、さらに、
前記緊急イベントのマスクリストに含まれない緊急イベントの発生を示す緊急警告信号を受信するステップと、
前記緊急警告信号に応じた警告出力を提供するステップと、
を有することを特徴とする方法。
【請求項６】
請求項１記載の制御方法であって、

前記受信した入力は、複数の地理的範囲を表し、
前記複数の地理的範囲のそれぞれは、少なくとも１つのマスクイベントを有し、
前記緊急イベントのマスクリストは、前記複数の地理的範囲のすべてに共通なマスクイベントを除外する、
ことを特徴とする方法。
【請求項７】
請求項６記載の制御方法であって、
前記複数の地理的範囲は、対応する複数の位置コードにより表されることを特徴とする方法。
【請求項８】
緊急警告機能を有する装置であって、
前記緊急警告機能に関連するデータを格納する手段と、
地理的範囲を表す入力を受信し、前記データを格納する手段のデータを利用して、前記入力に応じた緊急イベントのマスクリストの生成を可能にする手段と、
から構成され、
前記緊急イベントのマスクリストは、前記緊急警告機能に関連するすべての緊急イベントの一部を表すことを特徴とする装置。
【請求項９】
請求項８記載の装置であって、
前記地理的範囲は、位置コードにより表されることを特徴とする装置。
【請求項１０】
請求項８記載の装置であって、
ユーザが、前記緊急イベントのマスクリストから緊急イベントを選択することを特徴とする装置。
【請求項１１】
請求項１０記載の装置であって、さらに、
前記選択された緊急イベントの発生を示す緊急警告信号を有する周波数にチューニングする手段を有し、
前記地理的範囲を表す入力を受信し、前記データを格納する手段は、前記緊急警告信号に応じた警告出力をイネーブルとすることを特徴とする装置。
【請求項１２】
請求項８記載の装置であって、さらに、
前記緊急イベントのマスクリストに含まれない緊急イベントの発生を示す緊急警告信号を有する周波数にチューニングする手段を有し、
前記地理的範囲を表す入力を受信し、前記データを格納する手段は、前記緊急警告信号に応じた警告出力をイネーブルとすることを特徴とする装置。
【請求項１３】
請求項８記載の装置であって、
前記地理的範囲を表す入力を受信する手段により受信された入力は、複数の地理的範囲を表し、
前記複数の地理的範囲のそれぞれは、少なくとも１つのマスクイベントを有し、
前記緊急イベントのマスクリストは、前記複数の地理的範囲のすべてに共通なマスクイベントを除外する、
ことを特徴とする装置。
【請求項１４】
請求項１３記載の装置であって、
前記複数の地理的範囲は、対応する複数の位置コードにより表されることを特徴とする装置。